

横浜市神大寺地区センター 指定管理者事業計画書							
申込年月日 令和3年6月25日							
ふりがな 団体名	とくていひきいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ(認定NPO法人)						
ふりがな 代表者名	りしちやう げき くち つむ 理事長 関 口 力	設立年月日	平成17年5月9日				
団体所在地	横浜市神奈川区幸ヶ谷4番地						
電話番号	045-441-1230	FAX 番号	045-441-1233				
沿革 ・ 設立の経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年5月9日 神奈川県特定非営利活動法人認証第1341号法人認証及び法人登記 ・平成18年4月1日 神大寺地区センター・神奈川地区センター・神之木地区センター・菅田地区センター・幸ヶ谷公園コミュニティハウス・老人福祉センター横浜市うらしま荘・神大寺中央公園こどもログハウス・浦島丘中学校コミュニティハウス・六角橋中学校コミュニティハウス・神奈川中学校コミュニティハウス等指定管理者7施設、受託3施設の運営管理を開始。 ・平成18年10月 神奈川区民まつりに出店。 ・平成21年11月 横浜市歴史博物館と共催し「神奈川宿歴史講座」を開講する。また法人として同博物館開催の「江戸時代の神奈川」に協力する。 ・平成22年1月 こども青少年局の「青少年地域拠点づくり」に協力する(神大寺地区センター)。 ・平成24年4月1日 神奈川公会堂の運営管理を開始。 ・平成25年から26年 横浜市商店街空き店舗活用アンテナショップ事業として大口通商店街にて「大口にぎわい広場」を開店する。その後大口通商店街の振興を図るため「まちなかほっとサロン」を大口通商店街組合から受託し、開店させる。 ・平成27年6月5日 横浜市から指定NPO法人の指定を受ける。(至平成31年6月30日) ・平成28年3月1日 小学校放課後キッズクラブの運営を開始。(神奈川区斎藤分小学校・鶴見区下末吉小学校・港南区芹が谷南小学校) ・平成29年3月1日 神奈川区神奈川小学校・二谷小学校放課後キッズクラブの運営を追加受託。 ・平成30年 認定NPO法人取得。 						
業務内容	<p>次に掲げる事業を行っています。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 青少年の健全育成に係わる事業</td> <td>2 子育て支援に係わる事業</td> </tr> <tr> <td>3 地域コミュニティの醸成に係わる事業</td> <td>4 年代別の健康増進に係わる事業</td> </tr> </table> <p>5 男女共同参画型社会の促進を図るための援助事業</p> <p>6 現代的課題に係る事業</p> <p>7 上記事業を実施する地区センター、老人福祉施設、集会所、スポーツ会館、コミュニティハウス、ログハウス等の管理運営</p>			1 青少年の健全育成に係わる事業	2 子育て支援に係わる事業	3 地域コミュニティの醸成に係わる事業	4 年代別の健康増進に係わる事業
1 青少年の健全育成に係わる事業	2 子育て支援に係わる事業						
3 地域コミュニティの醸成に係わる事業	4 年代別の健康増進に係わる事業						
担当者 連絡先	氏 名	所 属					
	電 話 045-441-1230	F A X 045-441-1233					
	E-mail						

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における神大寺地区センター指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

経営方針

1. 私たちは、人々が心豊かに過ごすことができるよう、安全・安心な施設運営をとおして「いこいの場」「ふれあいの場」「学びの場」を提供します。
2. 私たちは、地域において人々が健康で快適に過ごすことができるよう、文化振興、青少年健全育成、スポーツ振興、商店街振興など様々な事業を展開します。
3. 私たちは、人々が日々の生活を安全・安心に過ごすことができるよう、地域の防災・防犯や子育て支援、地域清掃などをとおして積極的に地域貢献してまいります。

業務概要・主要業務・特色等

- ・地区センターを中心に、こどもログハウスから老人福祉センターまでを管理運営し、乳幼児から高齢者まで全世代の方々の生きがいやふれあいの場を提供しています。また青少年健全育成活動や子育て・健康増進事業などを通じ、地域社会の発展と活性化に貢献しています。
- ・平成27年から平成31年まで横浜市指定 NPO 法人の指定を受けました。その後その信用と確かな計画性、活動の公共性、継続性が認められ、平成30年には認定 NPO 法人を取得することができました。
- ・施設間の連携にも積極的に取り組んでおり、私たちの受託施設はもとより、近隣施設や神奈川区役所との間で、事業、イベントの共同企画/開催を行っております。

イ 応募団体の業務における神大寺地区センター指定管理業務の位置づけ

地区センターの指定管理運営業務は、私たちの法人にとって中核的で最重要の業務です。

神大寺地区センターは昭和56年、横浜市で8番目、神奈川区第1号の地区センターとして開設されました。開館以来、地元の皆さま方と密に連携しており、今でも共催事業も多く、地元の方の思い入れの強い施設です。

私たちは、地域の皆様の「生きがいづくり」をお手伝いしつつ、これまでも「青少年の健全育成」「地域コミュニティの醸成」等の地域課題を一緒に取り組んできました。さらにこれからも施設運営のプロとして、皆様と一体になって課題に取り組むことで、神大寺・片倉・六角橋地域の「絆」をよりいっそう強められると確信しております。また、人口増加地域でありマンションの建設も進む中、施設運営を通じて新しくこの地に住まわれる方との交流促進にも努めます。

こうした地域課題の解決に全力で貢献する事こそ私たち法人の理念であり、神大寺地区センター指定管理業務の核心部分と位置づけております。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

現在管理運営している主な施設種別	施設数
地区センター	4施設
コミュニティハウス	転換型1施設／学校型3施設
老人福祉センター	1施設
公会堂	1施設
ログハウス	1施設
小学校放課後キッズクラブ	5施設

(2) 横浜市神大寺地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

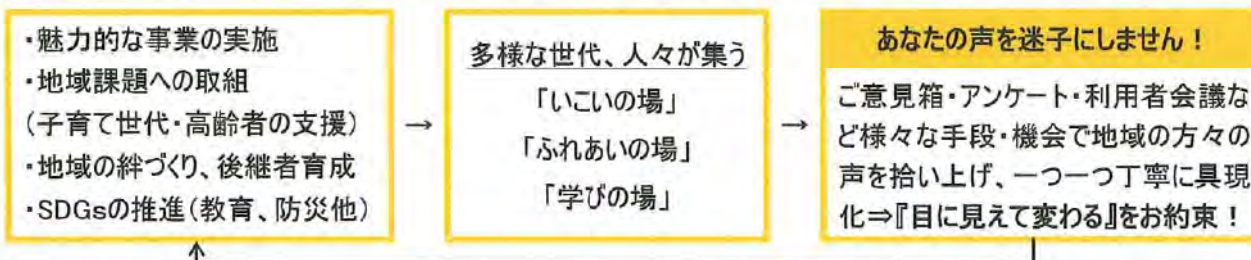
ア 設置目的、区政運営上の位置付け

設置目的	地域住民の自主的な活動を促進し、相互交流を深められる場を提供する	区政運営方針	笑顔でつながる「神奈川区」 ～地域の皆様とともに、安心して温かい元気なまちづくりを進めます～
------	----------------------------------	--------	---

設置目的、区政運営方針をふまえ、◇来館された方が誰でも居心地よく滞在し交流ができる施設 ◇公共性/公益性を維持し安全安心で公平公正な運営 ◇魅力的でバリエーション豊かな事業の提供 を実現します。

イ 地域特性、地域ニーズ

<p>【地域特性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神大寺は住宅地が広がる緑豊かな地域 ・公園や学校が多く、子育てしやすい地域 ・マンション建設により人口流入が続く ・近隣に飲食店などが少ない ・地元の町内会自治会活動が活発 		<p>【地域ニーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の居住者は高齢化が進む ・マンション新設による人口流入 ⇒ 子育て世代が増加傾向 (右表参照) ・神大寺地区センターが地域の方々のコミュニケーションの場 	<p>神大寺小学校 児童数推移</p> <table border="1"> <caption>神大寺小学校 児童数推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>792</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>806</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>835</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td>832</td> </tr> <tr> <td>H33</td> <td>850</td> </tr> </tbody> </table>	年度	児童数	H28	792	H29	806	H30	800	H31	835	H32	832	H33	850
年度	児童数																
H28	792																
H29	806																
H30	800																
H31	835																
H32	832																
H33	850																



ウ 公の施設としての管理

地域の人々が安全安心に、そして公平公正に利用できるよう、以下を重点に施設運営に取り組みます。

安全安心で快適な空間の確保

<p>安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の適切な運営管理 ・事故防止(館内外巡視、救命救急研修) 	<p>安心</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応(自衛消防隊、賠償保険加入) ・個人情報の保護と人権に配慮した運営
<p>快適</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るく清潔 ・にこやかな対応 ・仲間が集い交流できる場所 ・体験できる場所 ・ゆったりと居心地の良い空間 ☆「利用者の声」には機敏に対応し、『目に見えて変わる』を実現 	

公平公正な管理運営の徹底

<p>すべての人にやさしいルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機会均等を保障する利用予約、参加申込制度 ・タイムリーな情報提供と情報収集のルール化 	<p>設備、サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化、合理的配慮の提供 ・多種多様な世代、嗜好に合わせた事業の開催
↓ 公正なルール ↑ ルールの改正	↓ 設備などの充実 ↑ 設備、サービスの改善

- ・どなたにも公平な対応と、多様な利用者に合わせた案内、説明の実施
- ・発生した問題点と対応策を皆で共有、ルールや設備、サービスの改善へとフィードバックする

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

組織、人員体制については、法人所管の近隣4地区センターでの実績を踏襲し、神大寺地区センターにおいても、安定的かつ確実な管理運営を実現します。

【組織】

- 法人事務局や所管する周辺各施設が、連携して当施設を全面的にバックアップします。
- 法人に所属する専門家の知見と経験により、発生する様々な問題、課題に対処します。
- 地区センター委員会、利用者会議でのご意見を反映させることにより、地域と利用者の方々と一緒に神大寺地区センターを運営していきます。
- 地元自治会・学校・各種団体・周辺施設と連携し、地域ニーズに合わせた施設を作ります。
- 神奈川県及び外部団体との連絡、情報交換については、法人事務局が集約し、神大寺地区センター及び所管施設へ展開しますので、業務効率化、チェック機能強化が図れます。

神大寺地区センター機能・組織図



(*) Route7: 六角橋近隣の公共7施設がそれぞれの知見/情報の相互協力/利用を目的に開催している「地域施設間連携」

【人員体制と職務】

常勤	館長	1名	施設業務の統括管理 甲種防火管理者、食品衛生管理者
	副館長	2名	館長補佐、庶務(スタッフ管理、事務全般)、事業(企画実施、広報)
時間給	スタッフ	12名	利用者対応、図書管理、一般事務、施設維持

【勤務体制】

館長及び副館長は、週5勤2休(早番・遅番のローテーション)平均35時間勤務、1か月単位のシフト制による変形労働時間制とします。また、いずれかが原則として常勤し、責任ある体制を確保します。

スタッフは、午前番(4名)・午後番(4名)・夜間番(4名)を、各時間帯2名2組体制でシフト勤務とします。

	8:45	9:00	12:45	13:00	17:00	17:15	21:00	21:15
常勤(早番)	早番(1名)							
常勤(遅番)			遅番(1名)					
スタッフ		午前番(2名)		午後番(2名)		夜間番(2名)		

【職員の情報共有】

朝礼や勤務交替時の引き継ぎのほか月例で全体ミーティングを実施、業務日誌や連絡ノートで情報の共有、状況把握を図ります。個々の管理運営業務についても、スタッフと常勤でダブルチェックすることで確実に遂行いたします。

さらに、法人のホストサーバに各施設用の領域を設けてすべてのデータをここへ集約することで、館長と副館長が常に全データを共有し、効率的かつ確実に業務を遂行できるようにしております。

【雇用について】

緊急事態対応のため常勤の1~2名、スタッフの2/3を徒歩圏内で採用します。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

【個人情報保護等の体制】

法令を遵守し、常に個人情報保護の重要性を念頭に置き、万全を期します。利用者だけでなく、地域の皆様、職員等すべての個人情報について配慮した取扱いを行います。

- 横浜市が定める「個人情報取扱特記事項」のほか、当法人も必要な事項を「個人情報の保護に関する規程」「個人情報取扱実施細則」で定め、これらに従って対応します。
- 個人情報取扱実施細則に従い、神大寺地区センター館長が個人情報取扱責任者として責務を遂行します。
- 個人情報の収集は必要最低限にとどめ、本人の同意がない限り、使用目的以外で利用しません。また、第三者にも提供しません。利用申込書など個人情報を収集する文面においても、この旨を掲載し、個人情報保護の取組みが利用者にも伝わるようにします。
- 個人情報の漏洩防止策 …次の対策を徹底します。
 - ◎ 個人所有メモリーカード等(USBカードその他記憶媒体)の持込み・持出しの厳禁
 - ◎ 個人情報記載された申込書等の施錠管理と不要になった個人情報のシュレッダー処分を徹底
 - ◎ 使用するパソコンのパスワードログイン徹底とアクセス権の制限
- 全職員が年1回以上「個人情報保護研修」を受講し、「個人情報保護に関する誓約書」を横浜市長宛に提出します。またヒヤリハット事例は常勤/スタッフ全員で共有するなど、啓発に努めます。
- 万が一、当施設で扱う個人情報が漏洩した場合、館長が速やかに神奈川区役所と法人事務局、関係部門に報告し、迅速かつ適切な対応を行い、原因を究明し、再発の防止に努めます。

【職員の情報共有】

館長、副館長は1週間に1度の常勤ミーティング、スタッフを含めては1ヵ月に一度、常勤とスタッフ全員が集まる全体ミーティングにて情報共有をいたします。

【コンプライアンス/ガバナンス】

私たち法人は、公共施設を預かる者の責任として、反社会的行為への関与の禁止、社会との相互理解など全職員の行動規範を定め、NPO 法人として企業倫理と社会貢献の重要性を周知徹底し、安心してご利用いただける組織体制を堅持します。その手段として下表の研修計画を策定し、確実な実施を図っております。

また、施設内においても指示命令系統、業務分掌/権限移譲などに高いガバナンスを以て運営いたします。

【職員研修計画】

地区センターの職員は、利用者への安全・安心で公平公正なサービスの提供と緊急時の適切な対応のために日頃から準備し訓練する必要があります。そのため積極的に各種の研修を実施いたします。

	法人全体研修	施設個別研修
内部 研修	新規採用者研修(コンプライアンス研修・実務研修)個人情報保護研修、 人権啓発研修、館長/副館長研修、経理/業務研修、自主事業研修、 接遇研修、認知症サポーター養成講座、障がい者対応研修	新任研修、実務研修 全体ミーティング 避難訓練
外部 研修	普通救命講習、神奈川区人権研修、施設管理者研修、生涯学習研修 感染症対策講座、公共建築物保全研修、ごみゼロ推進委員研修	防災訓練 個別技術講座

- 新規採用者については特別に研修を実施し、その後も定期的な研修受講で業務のスキルアップを図ります。法人全体以外でも各施設の事情に応じ、レジスター、図書、備品取扱等に関する研修を実施します。
- 研修は法人内部のみでなく外部の機関や講師とも連携して実施します。横浜市、神奈川区や外部団体が開催する研修にも積極的に参加することで、世の中の標準や最新情報を取り込んでいきます。
- 毎月開催する全体ミーティングで、日常業務での疑問点や改善点を全員で話し合い、全員が共通理解して運営できるように努めます。また一部の職員が受講した研修については、受講した職員が講師になって施設内へ展開、得られた知識と技術を全員が業務に活かせるよう取り組みます。

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

ウ 緊急時の体制と対応計画

私たちは、横浜市の防災計画をふまえたうえで、利用者の安全確保を最優先で考えて緊急時に対応します。また館長を隊長とする「神大寺地区センター自衛消防隊」を組織し、能動的に様々な事態に対応します。緊急時には「神大寺地区センター危機管理マニュアル」に従って、どのような場合でも、あわてず適切に対応できるよう、訓練と研修を計画的に実施します。緊急事態が発生した場合は、出勤の職員全員でマニュアルに従って各自の役割(通報連絡・避難誘導・応急救護・初期消火)を果たし、利用者と職員の安全を確保して被害を防止し、あるいは最小限にします。また、法人事務局や所管する周辺施設がバックアップし、連携して対応します。

・平時の行動
・未然防止策
・被害最小化

・緊急時対応
⇒火災/自然災害
・二次被害防止

・問題への対策
・最新状況の
フィードバック



特に緊急事態の未然防止と、被害の最小化については以下の準備と対策を行い、その内容も危機管理マニュアルの「平時・予防編」に盛り込みます。訓練などで明らかになった問題点、事件事故事例、ヒヤリハット事例は法人本部、他施設と情報共有するとともに、検討した対応策を危機管理マニュアルへ反映します。

【火災・地震・その他自然災害への対応】

- 神奈川消防署片倉出張所の指導のもと、年2回の避難訓練・自衛消防隊活動訓練を実施します。
- 横浜市防災情報(各種警報や熱中症注意情報など)を必要に応じて利用者に案内し、注意を喚起します。
- 帰宅困難利用者及び法人職員用の飲料水・非常食・アルミブランケット・簡易トイレを備蓄しています。また徒歩圏内に居住する常勤職員を配置します。

【地域との連携】

- 館内にハザードマップを掲示するとともに、地域防災拠点である神大寺小学校内での防災訓練に参加します。
- 災害発生時には地域の自治会等と連携して地域の方々の安全確保に努め、当施設ホームページで地域災害情報の提供に協力いたします。施設防災訓練時には近隣自治会・福祉団体等に参加を呼びかけます。

【事件・事故・犯罪の予防】

- 館内では職員による笑顔とあいさつ(声がけ)で、不測の事態を予防するように努め、「こども110番連絡場所」の看板を掲げ、警察へ定期的な巡回を依頼します。不審者情報を利用者、近隣へ案内、注意喚起します
- 危機管理マニュアルに従って、1日3回(午前・午後・夜間)館内外の見回り、また危険物・障害物・各種設備を点検し、安全の確保に努めます。
- 施設損害賠償保険への加入に加え、防犯カメラ(8台)、カラーボールなどの防犯備品を完備しております。

【急病人等への対応】

- 神奈川消防署の協力を仰ぎ、全職員が普通救命講習を受講し、通報とAEDや担架の扱い方、応急手当の方法などを、また、感染症対策講習により汚物処理キットの取扱方法を学び備えます。
- インフルエンザの発生状況を把握するため、近隣小中学校と最新情報を交換し、流行に対処します。
- 新たな感染症発生時には、消毒/人的距離確保/動線確保等の感染防止体制へ速やかに移行いたします。

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

魅力的な事業を開催、人々の「生きがい」を育み、自主自立的な活動を支えます

「SDGs」「人生100年時代」など、新たな社会課題を取り込み「生きがい」をも育める魅力的で多様な事業を開催します。これらの事業をきっかけに、地域の方々による自主的な活動へつなげていくことを目指します。

地域課題にしっかり取り組み、人々の絆や地域連帯を強めます

地域課題である高齢者支援、子育て世代支援、地域流入者との交流促進について独自ノウハウによる事業を展開し、特に「子育てママ/パパ」といった若い世代の絆づくり・ネットワークづくりを推進して地域連帯を強めます。当施設でのこうした取り組みが、地域における次世代の担い手創出に必ず貢献すると確信しております。

地域交流と団体交流を促進し、地域の方々と一緒に施設運営に取り組みます

施設の運営には地域の方々や関係する施設・団体との連携が欠かせません。法人所管の各施設においても、地域の方々により構成される様々な団体が交流する場や機会を提供しています。また、法人が長年にわたり地域内で築き上げた人的ネットワークによる自治会等との緊密な連携に加え、「Route7プロジェクト」参加団体として近隣各施設との異業種交流も構築されており、これらを機動的に活用して当地区センターの運営に取り組みます。

ひとりひとりを大切にします

一人一人のご要望に可能な限り応えます。皆様の声を丁寧に具現化し「目に見えて変わる」をお約束します。

イ 利用促進策

コロナ禍により大幅な減退を余儀なくされている利用状況について、以下の利用促進策を以て改善を図り、5年後の令和8年度には平成30年度実績を上回る稼働率76%、利用者数179,000人を達成いたします。

インフォーム チクセン	まず神大寺地区センターを知っていただくために、経常的に各種プランを実施、交流の場を創ります ・地域流入者が多い子育て世代へ向けた各種イベント実施 ・中庭へのキッチンカー導入(昼間) ・地域のおまつり・運動会等各種イベント情報が一度に得られる「地域の情報コーナー」の設置
自主事業	地域ニーズを捉えた魅力的な自主事業を開催し、多くの方々の参加により利用を促進します ・施設連携事業 ・子育て支援 ・青少年健全育成 ・健康増進 ・趣味探し ・男女共同参画
サービス 向上	・体育室入口ホールにエアコンを設置しロビーテーブル/椅子を配置します。利用者が猛暑時に空調の無い体育室からすぐに涼を取ることができ、熱中症防止対策としても有効と考えております ・さらに、様々な領域で利用者サービス向上に取り組みます ◎神奈川区内のスケールメリットを活かしたサービス向上 ◎法人機能のフル活用(WEB予約/管理システム、キャッシュレス化他) ◎高機能WEB室の提供 ◎施設一括借り上げニーズへの対応
利用団体 への支援	神大寺地区センターを利用される団体へ様々な支援を行います ・地域の伝統的な活動団体をフルサポート(神大寺おはやし連合、つくし会など) ・会員募集支援 ・施設間連携(Route7プロジェクト等)の活用による活躍機会創出
料金制度	稼働率の低い部屋のディスカウント、および1枠の分割利用に取り組みます ・料理室の目的外(料理以外)利用時の割引料金適用 ・1枠を分割し2時間利用ニーズに対応
広報	第三者評価機関のご提言を受け、地域商店街への地区センターだより配布など広報に関する民間施設との協力関係を強化しています(たよりには自治会等の情報も載せ情報価値を高めます)

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について (※地区センターのみ該当)

ウ 利用料金の設定について

平成30年度の施設稼働率は73.9%と、80館ある地区センターの中でも極めて上位に位置していましたが、コロナ禍により大幅に減退し、再構築が必要と考えております。一部に1枠を4時間から3時間にしてほしいとの要望もありますが、現時点では「活動に4時間必要」との声が勝っております。神奈川県内14施設を管理運営している強みを活かしつつ以下のサービスを中断なく実施し、従前にも増して地域に「使われる」地区センターを実現いたします。

1. インターネット予約、キャッシュレス化、総合予約等管理サービスなど「一歩先のサービス」を提供します。
2. 3時間枠移行に向け体育室以外の各部屋において1枠2時間分割利用を可能とするサービスを実施します。
3. 複数講座の自主事業を1枠(4時間内)に集約することで、部屋利用者の使用枠増大を図ります。
4. 認定NPO法人の強みを活かし、地域活動の相談助言等を行い、施設の利用促進を図ります。
5. 『新しい生活様式』への対応を目的とした各種講座を実施します。この際、法人が持つ多彩な地域ネットワークや「Route7プロジェクト」を最大限に活用いたします。

【利用料金の設定】

利用料金については下表のとおり設定します。

部屋名	利用料金	提案内容
中会議室	1,280円/4時間	利用者の要望があれば、2時間分割での利用も可能にいたします。〔以下、体育室以外の各部屋も同様〕
小会議室	680円/4時間	中会議室に同じ。
和室	全面 2,040円/4時間 大 1,410円/4時間 小 630円/4時間	中会議室に同じ。
工芸室	840円/4時間	七宝焼窯利用の場合は920円/4時間 定額の1割増とし七宝窯の維持費(消耗品等)に充当します。
音楽室 (夜間プレイルーム)	800円/4時間	アップライトピアノ利用の場合は960円/4時間 定額の2割増とし、調律等維持費の一部に充当します。 (調律費として年間25,000円支出:平成30年度実績)
料理室	1,080円/4時間	目的外(料理以外)の利用の場合は920円/4時間 光熱水費を使用しないことから、目的外は2割引とします。
ミーティング ルーム(※)	300円/2時間	「小会議室の利用希望が多く予約を取りにくい」との利用者の声に応え、新たに占用貸出対象とすることを提案いたします。新型コロナウイルス感染拡大時におけるWEBミーティング実施の経験に基づき、専用Wi-Fi/ワイヤレス対応大型モニター設置などの高機能WEB環境を整備した部屋として提供いたします。
体育室	全面 1,770円/3時間 2/3 1,180円/3時間 1/3 590円/3時間	現行通り

※ミーティングルーム占用化に伴うフリースペース減少の代用スペースとして、体育室ホールにエアコンを設置のうえ、テーブルセットを配置します。体育室(空調無し)における酷暑時の熱中症対策にもなります。

【利用特典の導入】

- 毎月20日を子育てママ応援デーとし、館内託児を実施いたします。

(4) 施設の運営計画

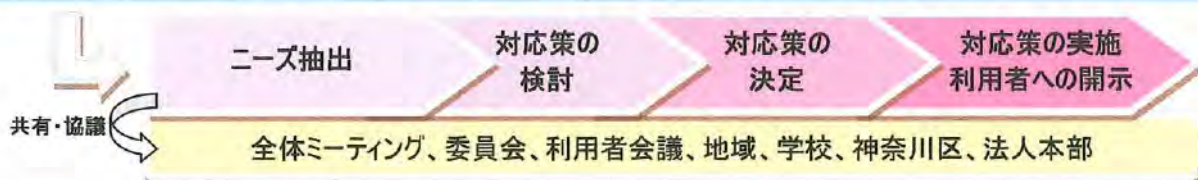
- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

— あなたの声を迷子にしません！ 一人ひとりの意見を大切にします。—

以下のように様々な手段でご意見を収集し、ニーズを抽出、関係部門と協議のうえ対応策を検討、施設の運営に反映します。苦情やクレームに対しては、その中にこそニーズがあると捉え、迅速に対応、早期の収束に努めます。

アンケートの実施	利用者・地域へのヒヤリング
・利用者アンケート(年2回)	・神大寺地区センター委員会 ・利用者会議
・WEBアンケート(随時)	・地元自治会町内会の会合及び行事への参加時
・自主事業参加者アンケート(随時)	・地元自治会の夜回りや地域清掃への参加時
常時受付	日頃の利用者対応より
・ご意見箱 ・ホームページでのお問合せフォーム	・利用者からいただいた意見を聞き洩らさない



オ 利用者サービス向上の取組

神奈川区内のスケールメリットを活かしたサービス向上

- 法人が所管する神奈川区内にある複数の施設で「図書返却」「利用料金払込」を可能とする『相互利用サービス』を展開しております。
- 法人所管の神奈川区内各施設合同で各種イベントや講座を連続的に開催いたします。
- 当法人の長年のキャリアにより協力企業から提供される協賛品を、イベント時に地域へ提供いたします。
- 神大寺地区センターのホームページは、法人のホームページに一括して構築します。

地域の方々に向けたサービス向上

- 利用団体メンバー間のコミュニケーション向上のため、館内及びホームページに「伝言板」を設置します。
- 近隣に飲食店などが少ない環境を踏まえ、施設中庭に「キッチンカー」の導入を図ります。

備品・設備、制度面の充実

- 子ども向けの絵本を中心に蔵書を大幅に増やします。年末年始は貸出冊数を8冊に増やします。
- 利用予約のWEB対応、手続のキャッシュレス化を進めます。フリーWi-Fiは施設全域で対応済みです。
- 熱中症対策として、空調の無い体育室についてロビー部分にエアコンを設置します。

「新しい生活様式への対応」としての利用者サービス向上

- 新型コロナウイルス感染拡大時に実施したWEBミーティングの経験に基づき、ミーティングルームを専用Wi-Fi/ワイヤレス対応大型モニター設置などのWEB環境を整備した「高機能WEB対応室」として提供いたします。
- 法人が所管する複数の施設の予約等を一括管理できる「総合予約等管理システム」を構築いたします。

カ ニーズ対応費の使途について

開館40年を超える当地区センターの備品/調度類刷新を最優先とし、さらに利用者の利便性が大幅に向上する「予約システムのWEB化/キャッシュレス化」「高機能WEB環境」の拡充、体育室ロビーの空調設置に充当します。

(4) 施設の運営計画

キ 横浜市重要施策に対する取組

キ 本市重要施策に対する取組

次に掲げる重要施策に取組み、横浜市の重要施策に対しSDGsの視点も加えて効果的な実現を図ります。

項目	本市重要施策に対する取組
個人情報保護	「横浜市個人情報の保護に関する条例」に則り、館長を責任者として、施設で取り扱う個人情報を適正に管理します。法人としても、必要な事項を「個人情報の保護に関する規程」「個人情報取扱実施細則」等に定め、全職員に繰り返し周知徹底しています。
人権の尊重	横浜市中期4か年計画2018～2021に「誰もが自分らしく活躍できる社会の実現」とあります。法人としても地区センターをはじめ、老人福祉施設、小学校放課後キッズクラブの運営を通して、様々な方々の活動を支えています。平成25年に障害者差別解消法が公布されて以来、特に「合理的配慮の提供」に努めています。
環境への配慮	横浜市の『Zero Carbon Yokohama』政策に協力し、使用電力等は岩手県軽米町から提供された「再生可能エネルギー」に切替済みです。さらに「マイバッグ、マイボトル利用」など3R夢行動を推進します。また、横浜市の施策である「フードドライブ」へ全面的に協力しております(令和2年度はフードドライブ持ち込みを43回受入)。横浜市の環境教育出前講座を積極的に招聘し、地域の環境活動に貢献します。
市内中小企業優先発注	「横浜市中小企業振興基本条例」に則り、微力ながら市内経済の発展に寄与してまいります。横浜市商店街空き店舗活用アンテナショップ事業に取り組んだ経緯もあり、消耗品等は地元商店街で購入、さらに施設管理業務(清掃業務、消防用設備点検等々)については、当法人所管の近隣地区センター管理業務に実績のある横浜市内業者に発注しております。
防災・減災	日頃より地域防災拠点である神大寺小学校と防災訓練を含む災害防止のための連携を図ります。万が一に備えてアルミブランケット70枚、簡易トイレ70個、ビスケット70缶、さらに水(500ml)500本を備蓄し、帰宅困難者及び法人職員への対応とします。
読書の活動普及と推進	平成26年に策定された横浜市民読書活動推進計画により、これまでも所管する施設について貸出冊数を増やしてきました(2冊から6冊、また年末年始休館時には8冊など)。さらに現在では、当法人が所管する複数施設において、他施設からの貸出図書返却を受け付ける「図書どこでも返却サービス」を始めており、利用者の利便性を高めています。
子育て支援	法人が託児サポーターを養成しており、各種自主事業への託児機能付帯に加え、イベントや集会など様々な局面で館内での「託児サービス」を実施でき、ママ・パパたちのリフレッシュタイムを提供します。さらに横浜市子育てサポートシステムに協力しプレイルームを提供しています。
神奈川区魅力アップ	地元食肉協会やJAと連携した料理教室や、近隣の隠れた史跡など神奈川区の歴史、魅力をPRする事業を開催します。Route7プロジェクトによる相互連携/協力、区民活動支援センターによる施設間連携事業への協力、法人所管全施設あげての「わが町かながわマナー違反一掃作戦」への参加など、他施設や団体とも協調して神奈川区を盛り立てます。
関係法令の遵守	神大寺地区センターの管理運営にあたり、地方自治法・地区センター条例その他労働関係法令や環境法令等々の法令を遵守し、適正な施設運営に努めてまいります。

(5) 自主事業計画

当法人の実績、経験、ネットワークに加え、スケールメリットを活かした自主事業を開催します。

- こどもログハウスから老人福祉センターまでの施設を運営し、幅広い世代、嗜好、テーマを対象とした事業を開催してきた強みがあります。さらに近隣施設との交流により、幅広い講師の手配を可能としてきました。
- 神大寺地区の特性やニーズを踏まえながらこれまでの実績を活用し、あらゆるご要望に即した自主事業開催が可能です。さらに、事後サークルにおいても長年のノウハウを活かして、長期的な活動への援助を惜しみません。
- 人生100年時代を迎える今、当法人が積み上げてきたノウハウと多彩な人材の活用により、「生涯学習」「生きがいづくり」「活躍の場創出」に対し、多種多様な事業を提供できます。
- 加えて、今、まさに求められている『新しい生活様式』への対応を目的とした各種講座を実施します。
- Route7プロジェクトでの活動や区民活動支援センターの連携事業への参加、近隣ケアプラザなど福祉関連施設や各種地域団体との事業協力により、地域の皆様に対し多面的な支援を実現します。また日頃の活動成果を神奈川公会堂で発表する機会を提供できるのも大きな強みです。

これまでも地域の方々や団体が主体となっている事業は継続的に開催します。

- 地区センターまつり、七夕まつり、新春のつどい、神大寺ばやし、神大寺音頭など地域が主体となっている行事については、関係者の方々と協力して開催し、地域の皆様の交流、活動の場として継続的に提供いたします。

現在、利用の少ない部屋、時間帯を活用します。また子育て世代などの新しい利用者層を掘り起こします。

- 料理室、和室、工芸室の特に夜間を活用した講座等を開催します。参加者に各部屋を紹介することにより、自主的な活動へつなげ、稼働率向上も目指します。また、時間枠の1枠中に複数の自主事業を集約することにより、利用者の使用できる枠を可能な限り多く確保し、利便性を損なわずに全体の採算性向上を図ります。
- 稼働率の低い料理室を利用する事後サークルの創成に努めます。
- 乳幼児親子でも参加しやすいよう自主事業には託児サービスを付帯します。さらに、新たに地域へ住まわれる方(転入者)の中心である「子育て世代」への支援をテーマとした事業を充実させます。

【テーマ別自主事業一覧】

子育て支援/青少年健全育成	健康増進/生涯学習	趣味探し(生きがい探し)	地域コミュニティの醸成
<ul style="list-style-type: none"> ・館内託児事業 ・私流 幼稚園選び ・～100人いれば100通り～ ・小学生が学ぶ認知症サポーター養成講座 ・かながわ☆ママの輪づくり  <ul style="list-style-type: none"> ・ママと赤ちゃんの体操教室 ・指紋検出の方法を体験! ・ピオトープを作ろう! ・消防車を触ってみよう! ・新米ママのブレイク・タイム ・パパのブレイク・タイム 	<ul style="list-style-type: none"> ・北里柴三郎を知る ・地域の歴史発見 ・ウォーキング&歴史編纂 ・Route7プロジェクト共催～ ・パラ競技大会 ・手工芸の祭典  <ul style="list-style-type: none"> ・65歳からの肉料理講座 ・エレガンスパレエ ・骨盤矯正お助け講座 ・女性の自立支援事業 ・初めての手話体験講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・神大寺の『地の食材』を楽しまう ・パパでもできる離乳食づくり ・カジュアルおもてなしおせち  <ul style="list-style-type: none"> ・お酒に合う料理教室 ・自分にあった趣味探し体験講座 ・ホームメイド・パン講座 ・趣味のホームページ立ち上げ講座 ・本格的懐石風和食教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・0602イベント/七福館めぐり ・合同発表会in公会堂 ・七夕まつり/新春のつどい  <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県 軽米町とのコラボ事業 ・地区センターまつり ・神大寺音頭を踊ろう! ・地域で障がい者といっしょに生きる! ・リアル・ジモティ・フリマ ・タウンウォッチングご意見箱事業 ・コロナ禍による失業/廃業者支援事業

(6) 施設及び設備の維持管理計画

指定管理業務仕様書、及び法令に基づき、専門業者による施設の維持管理、及び保守点検に加え、職員の日常的なこまめな巡視点検・清掃・修繕等により、施設の長寿命化を図ります。利用者と一緒に、安全な利用環境の維持と美化、省エネルギー、省資源の実現に努め、年間17万人もの来館者に対し安全安心と快適な空間の確保をお約束いたします。

維持管理計画の具体的な取組

【予防保全】

不具合を未然に防止するために、職員による日常的でこまめな点検を実施します。点検項目で定められたものにとどまらず、利用者や地域からの些細な情報にも注意を払います。横浜市が開催する公共建築物保全研修に職員が積極的に参加し、わずかな兆候にも気づくようスキルアップに努めます。また法人が所管する他施設での情報や経験を活かし、不具合発生を予測して事前に部品交換等の対策を実施します。開館40年を経過している当地区センターでは、老朽化による設備等の突然の不具合も発生しやすいため、設備/機材/備品類の耐用年数を念入りにチェックするなどして、早期発見・不具合防止に努めます。

【定期点検】

施設点検日(休館日)を従来通りの第3月曜日とし、清掃や保守点検日に充てます。点検作業は右の表にあるものを計画します。各種点検の結果、指摘事項がある場合、軽微な不具合は職員が迅速に補修、修繕を行い重篤な事態となることを防ぎます。高額修繕が想定される場合は、速やかに技術相談票を横浜市へ提出します。設備の状況については、施設管理者点検表にて報告いたします。

管理業務一覧	頻度、内容
定期清掃	月1回、床清掃やワックス掛け、ガラス清掃等
業者による日常清掃	週3回
空調機保守点検	年11回実施
自家用電気工作物	隔月実施
設備総合巡視点検	毎月実施
消防点検	年2回実施
昇降機保守点検	毎月メーカー保守実施
自動ドア保守点検	年4回メーカー保守実施
機械警備	閉館時に毎日実施
植栽管理	年1～2回実施
害虫駆除	年2回実施
飲料水水質検査	年1回実施

【清掃の徹底】

いつまでも清潔で快適な施設の状態を維持するには、徹底的な日常清掃が必要です。清掃従事者を含め、職員全員で日常清掃を行い、隅々までピカピカの神大寺地区センターにします。特にトイレ、体育室、ロビーは徹底的に清掃します。清掃や害虫駆除の時には、シックハウスの発生を抑えるため換気を徹底します。シャワーヘッドの清掃も定期的に行い、プレイルームのおもちゃも毎日1回消毒します。感染症発生時には、毎日手すりやドアノブを消毒し、安全な施設を維持します。年末には利用者会議に付帯した大掃除を館と利用者団体合同で実施します。大掃除参加団体には翌年の優先予約を付与します。

【外構・植栽】

外構の点検は、職員の巡回により1日3回実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合、軽微なものは職員が対応し、その他は直ちに業者等に連絡して必要な措置を取ります。植栽は、周辺の除草等は職員が行い、高木剪定は適宜専門業者により対応します。

【保安警備】

開館中は職員が1日3回、館内外を見回り、閉館後は機械警備による保安を行います。警察署地域担当者、神奈川県防犯協会とのネットワークにより、夜間及び年末年始職員不在時の防犯について連携体制を構築します。

(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について(※利用料金収入は、地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

指定管理料・利用料金収入・自主事業収入・自動販売機手数料収入・その他雑収入により算定します。高機能WEB対応、利用団体への支援強化など利用促進策(6頁)を着実に推進しつつ、高品質な利用者サービスの充実や魅力ある事業の展開により、稼働率/利用者数向上による増収を図ります。〔下表ご参照〕

◆各種サービスを積極的に展開することにより、令和8年度には平成30年度を上回る稼働率/利用料金収入を実現し、安定的な収入確保を図ります。加えて、きめ細やかな来館者への対応、備品の充実、全館一括貸出、WEB予約/キャッシュレス化導入等の利用者サービス向上策により、利用団体を増やしさらなる利用料金増を図ります。

◆「とにかく安い方が良い」から「少し高くてもより良質なものへ」といった地域のニーズ変化を捉えた事業を充実させることで、より多くの方の参加を促し、自主事業採算の向上を図ります。〔右図ご参照;順位はアンケート選択肢中の順位〕

◆自主事業の採算向上に加え、ミーティングルームの占用(有料)貸出収入で、総合収支の確実な向上を図ります。

◆これらの増収計画により、区指定管理料の上限額から200千円を減額し提案額を32,316千円とします。



項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
利用人数(人)	172,000	173,000	174,000	175,000	176,000
施設稼働率	74.0%	74.5%	75.0%	75.5%	76.0%
利用料金収入(千円)	4,700	4,732	4,764	4,795	4,827
自主事業収入(千円)	3,000	3,150	3,308	3,473	3,647
事後グループ創成	2	4	3	1	1
自販機収入(千円)	350	350	350	350	350
その他雑収入(千円)	260	265	270	275	280

イ 増収策について

〔1〕「小会議室の利用希望が多く予約を取りにくい」との利用者の声に応え、新たにミーティングルームを占用(有料)で貸出いたします。

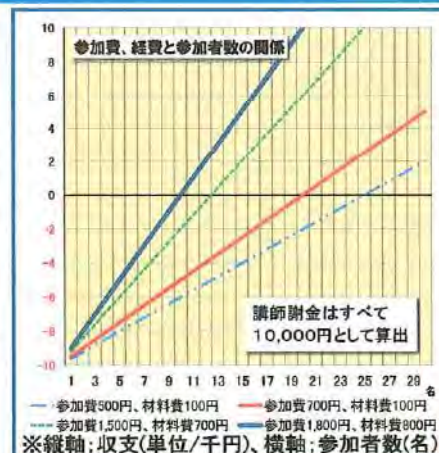
〔2〕自主事業収入は、過大な負担に留意しながらも「少し高くてもより良質なものへ」といった地域のニーズ変化に応え、100~300円高くても参加したくなる魅力的な自主事業を連続的に複数展開いたします。同じ時間枠内で複数講座を開催し採算の改善を図ります。

〔3〕部屋のWEB予約電子決済を可能とし、利用者の増加を図ります。

〔4〕近隣に飲食店など、集まって会食等を楽しむ場所が少ないという地域特性や利用者ニーズを踏まえ中庭にキッチンカーを導入します。

この際に、設置場所使用料を徴収することにより増収を図ります。

☆収入増を実現した場合は福利厚生に注力するとともに、安全安心に直結する修繕費に投資します。



(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

「すべては神大寺地区センターと施設利用者の方々のために支出する」という基本的な考え方の下に支出計画を策定します。魅力的な事業の開催、広報活動などによる利用者増を図るための支出は適正に見込みながらも、無駄な出費を極力低減し経費節減に取り組む一方で、将来の社会を支えていく大学生の雇用にも取り組んでまいります。また施設の運営水準を常に高いレベルに保つために、人件費の適正化と職員の資質向上に努めます。

最大の強みは、神奈川区内に法人本部と所管する施設が14施設存在し、神奈川区在住の職員が160名以上いるというスケールメリットを、神大寺地区センターの運営にも活かせるということです。

経費節減

1. スケールメリットを活かす

- 委託業者(清掃、設備維持管理)やリース契約の一括契約により管理費を削減しています。
- 共通的備品については本部で調達し必要な施設へ配置、施設固有の備品についてもイベント時などに近隣施設間で融通することにより備品の購入費を抑制しています。
- 自販機ベンダーの大口取引先として提供いただいた協賛品は、イベント等のコスト削減に活用いたします。
- 法人全体で業者と契約し、近隣の複数施設の粗大ごみを一括処理、コストを削減しています。
- 大きなイベント時には近隣施設から経験ある職員が応援、コストを抑え、イベントを成功に導きます。
- 部屋利用のWEB予約導入により、所管施設のペーパーレス化(予約申込書類等)を加速いたします。
- なお、協賛金や寄付金についても、認定NPO法人の特長を活かして日本NPOセンターのテックスープ・ジャパンからパソコン本体やソフト類の支援をいただいております。

2. ヨコハマ3R夢プランの推進

- 不用品情報交換コーナーを設置し、地域のリユース活動の中心を担います。
- 図書・玩具・備品などの寄贈受入などにより、図書費、消耗品費、備品費を削減します。
- ごみの持ち帰り運動&事業系ごみの分別の徹底により、利用者、地域と一体となり3R夢を推進します。

3. 節約(もったいない)運動

- 閉館時間帯には、夏場はカーテンを閉め冬場は空けておくことで太陽光を調節し冷暖房費を節約しています。
- コピー裏面の徹底使用、両面印刷、封筒再利用など、消耗品費を削減しています。
- 軽微な修繕は職員により実施、高額な修繕、備品については相見積もりを徹底します。

4. 省エネ運動

- 最適なエネルギー消費管理/照明LED化等で光熱水費を削減、さらに岩手県軽米町からの風力発電による再生可能エネルギーを導入済みです。

5. 時は金なり

- 日常業務のムリ・ムダ・ムラを無くし、生じた時間と財源を、サービス向上や職員の資質向上に振り向けます。

人件費の適正化と職員の資質向上

1. 適正な人件費

正規職員の給料額は法人の人事評価制度に基づき決定、各種社会保険に加入、時間給職員の賃金は、神奈川県 averages 賃金と最低賃金を勘案して決定します。

2. 職員の資質向上

全職員がすべての業務に精通するため、精力的に研修を行う一方、それらの研修に全職員が参加できる措置を講じます。常勤職員は職務免除、時間給職員は研修を業務の一貫として勤務調整を行い、時給にて研修費を支給、研修実費がかかる場合はその費用を全額法人が負担します。

3. 職員の採用

◎定年を70歳とし、経験豊富な高齢者を確保、近隣居住者の採用により交通費を抑制します。

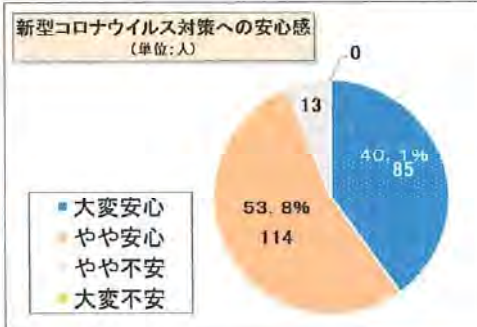
(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する取組

私たちは施設運営に対して、市のガイドラインをもとに、より実情に即した厳しめの感染防止策を実施しております。

- 施設の各室の利用人数上限は、実際の利用可能面積に対して必要な間隔を確実に確保できる配置を実測のうえ、人数を算出しております。また、各室は利用者に入ロドアの開放と窓開けでの利用をお願いしております。
- 受付カウンターへ感染防止のためのビニールシートを設置するとともに、入館時の記録化については、保健センターの負担軽減に協力すべく所管全施設を挙げて「LINE コロナお知らせシステム」への誘導に注力しております。
- 施設のロビー/フリースペースにおいては、すべての椅子が向き合わないよう配置し、随所に「マスク着用/人的距離の確保/大声での会話自粛」の掲示をしております。
- 感染拡大が鮮明となった当初より、トイレ洗面台の水栓をいち早く「自動水栓」に改修しております。
- 加えて、すべての洋式トイレに便座消毒用アルコールディスペンサーを設置いたしました。
- 乳幼児が利用するプレイルーム入口、並びに図書コーナー入口へアルコール消毒液を別途配置し、貸出図書については返却後、表紙消毒のうえ24時間以上取り置いたのちに書架に戻すマニュアルへ変更しております。
- 横浜市緊急雇用創出事業に協力し、新型コロナウイルス禍において廃業・失業した方を消毒・検温スタッフとして3か月間アルバイト雇用しました。

以上のような取組を実施した結果、令和2年度の利用者アンケート（実施期間：令和3年1月21日～2月24日、配布枚数：297枚、回収率：75.7%）において、感染防止策に対し93.9%の方から「おおむね安心」との評価をいただきました。



新型コロナウイルス感染症に対する自主事業開催の工夫

- ◇各自主事業の講師は必ずマスクを着用し、より厳重な感染防止が必要な場合はマスクに加えてフェイスシールドを着用しています。
- ◇乳幼児親子向け講座は、各親子にそれぞれヨガマットを配布のうえマットの間隔を1m以上空けて配置し、マットから出ないようにして参加いただいています。
- ◇子どもバレエ講座は、参加員数を従来の2分の1に削減し、手つなぎでのレッスンはすべて取りやめております。
- ◇体育室での親子体操講座は、間隔を十分に取ったうえで、バランスボールを使った運動に切り替えることで、子ども同士が近づかないようにしています。
- ◇料理講座は加熱調理のみとし、作ったものは試食せずすべてお持ち帰りいただいています。調理にあたっては共同作業を排除し、調理器具から食材まですべて分別使用して参加者単独で完結するようにしています。

新型コロナウイルス感染症の影響による利用料金減少への対応策

- 自宅で情報が得られるホームページの内容をさらに拡充するとともに、インターネット予約、電子決済、部屋予約総合管理サービスなど、接触機会を少なからず削減できる新たなサービスを導入します。
- ビデオ通話/会議など、新たな形態での利用に対応できるよう、ミーティングルームに高水準なWEB環境を付加したうえで占用(有料)貸出をおこないます。 -7ページご参照-
- 体育室ホールにエアコンを設置のうえロビーテーブル/椅子を配置し、体育室利用者の熱中症予防を図ります。
- コロナ禍での自粛により利用者が忘れかけてしまった「『笑顔』を取り戻してほしい」...そんな想いを胸に、団体活動の活性化を目的として、館内及びホームページに団体/サークルが意思疎通を図る「伝言板」を設置するとともに、ちょっとした仲間同士の集まりに対し、ロビーなどフリースペースの一時的な占有利用を可能にします。
- 認定NPO法人の強みを活かし、地域活動の相談助言等を行い、施設の利用促進を図ります。
- 『新しい生活様式』への対応を目的とした各種講座(様式4ご参照)を実施するとともに、この講座で得られる「講師/参加者の声」をもとに、より社会の変化を捉えた新たな事業を間断なく創意工夫してまいります。

横浜市神大寺地区センター自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【子育て支援】 ①「こらぼ☆ママの輪 づくり」	乳幼児と母親						
	20						
	6回 0	45,000	45,000	0	20,000	0	25,000
【子育て支援】 ②「パパのブレイク・ タイム」	乳幼児と父親						
	20						
	12回 0	70,000	70,000	0	60,000	0	10,000
【子育て支援】 ③「ママと赤ちゃんの 体操教室」	乳幼児親子						
	20						
	12回 650	110,000	-46,000	156,000	60,000	0	50,000
【子育て支援】 ④「親子英語リトミック」	乳幼児親子						
	40						
	20回 700	450,000	-110,000	560,000	400,000	0	50,000
【子育て支援】 ⑤「親子モリモリ体操」	乳幼児親子						
	40						
	20回 700	300,000	-260,000	560,000	200,000	0	100,000
【子育て支援】 ⑥「私流幼稚園選び」	乳幼児親子						
	150						
	1回 0	10,000	10,000	0	10,000	0	0
【子育て支援】 ⑦「館内託児事業」	乳幼児親子						
	6						
	3回 500	30,000	21,000	9,000	30,000	0	0
【子育て支援】 ⑧「新米ママの ブレイク・タイム」	乳幼児親子						
	10						
	6回 0	12,000	12,000	0	0	0	12,000
【青少年健全育成】 ⑨「キッズ/ジェニアバレエ」	幼児～小学生						
	28						
	24回 700	530,000	59,600	470,400	480,000	0	50,000
【青少年健全育成】 ⑩「指紋検出の方法を 体験！」	小学生						
	14						
	1回 500	20,000	13,000	7,000	10,000	10,000	0
【青少年健全育成】 ⑪「小学生向け 夏休み講座」	小学生						
	15						
	6回 800	80,000	8,000	72,000	60,000	10,000	10,000
【青少年健全育成】 ⑫「小学生が学ぶ認知 症ボーター養成講座」	小学生						
	10						
	1回 0	10,000	10,000	0	10,000	0	0
小 計		1,667,000	-167,400	1,834,400	1,340,000	20,000	307,000

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【青少年健全育成】 ⑬「ピオトープを 作ろう！」	小学生						
	16						
	1回 500	42,000	34,000	8,000	10,000	20,000	12,000
【青少年健全育成】 ⑭「本物の消防車を 触ってみよう！」	子育て世代親子						
	30						
	1回 0	0	0	0	0	0	0
【青少年健全育成】 ⑮「コーディー・ エクササイズ」	小学生						
	30						
	5回 700	70,000	-35,000	105,000	50,000	0	20,000
【健康増進・生涯学習】 ⑯「エレガンスバレエ」	成人						
	15						
	24回 800	260,000	-28,000	288,000	240,000	0	20,000
【健康増進・生涯学習】 ⑰「地域の歴史発見 ウォーキング&編集」	一般						
	18						
	1回 1,000	50,000	32,000	18,000	10,000	10,000	30,000
【健康増進・生涯学習】 ⑱「手工芸の祭典『Meet The Handicraft』」	成人						
	40						
	1回 700	30,000	2,000	28,000	0	0	30,000
【健康増進・生涯学習】 ⑲「65歳からの 肉料理講座」	成人						
	12						
	1回 1,800	25,000	3,400	21,600	10,000	15,000	0
【健康増進・生涯学習】 ⑳「骨盤矯正 お助け講座」	成人						
	12						
	6回 700	80,000	29,600	50,400	60,000	0	20,000
【健康増進・生涯学習】 ㉑「『北里柴三郎』に 想いをはせる！」	成人						
	15						
	1回 700	10,000	-500	10,500	10,000	0	0
【健康増進・生涯学習】 ㉒「女性の自立支援事業」	成人						
	12						
	1回 1,000	15,000	3,000	12,000	10,000	0	5,000
【健康増進・生涯学習】 ㉓「Route 77プロジェクト 対抗パラ競技大会」	成人						
	10						
	6回 500	40,000	10,000	30,000	30,000	0	10,000
【健康増進・生涯学習】 ㉔「初めての 手話体験講座」	成人						
	10						
	2回 500	20,000	10,000	10,000	20,000	0	0
【趣味探し】 ㉕「カジュアルおもてな しおせちづくり講座」	成人						
	12						
	1回 1,800	20,000	-1,600	21,600	10,000	10,000	0
【趣味探し】 ㉖「パパでもできる 離乳食づくり講座」	成人						
	12						
	1回 1,800	20,000	-1,600	21,600	10,000	10,000	0
小 計		682,000	-57,300	624,700	470,000	65,000	147,000


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【趣味探し】 ⑳「神大寺の『地の 食材』を楽しもう」	成人						
	12						
	1回 1,600	20,000	800	19,200	10,000	10,000	0
【趣味探し】 ㉑「お酒に合う料理教室」	成人						
	16						
	4回 2,000	96,000	-32,000	128,000	36,000	60,000	0
【趣味探し】 ㉒「ホームメイド・パン 講座」	成人						
	12						
	3回 1,800	60,000	-4,800	64,800	30,000	30,000	0
【趣味探し】 ㉓「自分にあった 趣味探し体験講座」	成人						
	5						
	4回 0	0	0	0	0	0	0
【趣味探し】 ㉔「女性のための趣味の ホームページ立ち上げ講座」	成人						
	5						
	5回 1,500	115,000	77,500	37,500	35,000	0	80,000
【趣味探し】 ㉕「盛り付け方も学ぶ 本格的懐石風和食教室」	成人						
	12						
	4回 1,800	90,000	3,600	86,400	40,000	50,000	0
【地域交流】 ㉖「0602イベント」	一般						
	200						
	1回 0	80,000	80,000	0	0	20,000	60,000
【地域交流】 ㉗「こらば～ 七福館めぐり」	一般						
	200						
	1回 0	10,000	10,000	0	0	0	10,000
【地域交流】 ㉘「合同発表会 in公会堂」	一般						
	10						
	1回 0	20,000	20,000	0	0	0	20,000
【地域交流】 ㉙「神大寺地区センター まつり」	一般						
	3,500						
	1回 0	260,000	260,000	0	0	60,000	200,000
【地域交流】 ㉚「七夕まつり」 & 「新春のつどい」	一般						
	600						
	2回 100	130,000	10,000	120,000	0	30,000	100,000
【地域交流】 ㉛「盆踊り大会～ 神大寺音頭を踊ろう！」	一般						
	80						
	1回 0	30,000	30,000	0	20,000	0	10,000
【地域交流】 ㉜「地域で障がい者と 一緒に生きる！」	一般						
	30						
	1回 0	10,000	10,000	0	0	0	10,000
【地域交流】 ㉝「被災地域支援事業」	一般						
	10						
	3回 0	0	0	0	0	0	0
小 計		921,000	465,100	455,900	171,000	260,000	490,000

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【地域交流】 ④「『神大寺リアル・ ジモティ・プリマ』」	成人						
	60						
2回	500	20,000	-40,000	60,000	0	0	20,000
【地域交流】 ④「再エネ提供地『岩手県軽 米町』とのコラボ事業」	成人						
	50						
1回	500	60,000	35,000	25,000	0	50,000	10,000
【地域交流】 ④「タウンウォッチング ご意見箱事業」	成人						
	20						
2回	0	0	0	0	0	0	0
【地域交流】 ④「コロナ禍による失業/ 廃業者支援事業」	一般						
	5						
4回	0	0	0	0	0	0	0
小 計		80,000	-5,000	85,000	0	50,000	30,000
合 計		3,350,000	350,000	3,000,000	1,981,000	395,000	974,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市神大寺地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【子育て支援】 ① 「かながわ☆ママの輪づくり」	【目的・内容】 地域のママたちのつながりづくりと子育てに関する課題解決、及び子育てに関する各種情報の発信を目的に定期的に開催します。 親子でスキンシップを取りながら、ママ同士の楽しいおしゃべりの機会、悩みを相談できる友達づくりの場を提供します。近隣子育て支援団体の協力のもと、地域におけるママの輪を広げていきます。 	通年/ 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】 ② 「パパのブレイク・タイム」 [男女共同参画事業]	【目的・内容】 育児に積極参加するパパが増えている中、乳幼児を持つパパ同士の交流と情報交換、ネットワークづくりを目的として開催します。特定のカリキュラムは提示せず、パパ同士が話し合っ自分たちの「やりたいこと」を実現していく講座です。地域にネットワークがないパパたちが地元でつながりを持つ事で、将来的には地域を担う人材の育成にも貢献できます。	通年/ 12回
『新しい生活様式』への対応		

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】 ③ 「ママと赤ちゃんの体操教室」	【目的・内容】 自主事業アンケートにより、ご要望の多かった講座です。 生後5か月から2歳未満の赤ちゃん和妈妈とのふれあい体操講座です。赤ちゃんの運動能力向上とママの産後ケアに加え「仲間作りの場」を提供します。 協力；地元スポーツ推進委員	4月～9月/ 月2回

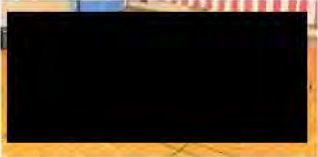
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】 ④ 「親子英語リトミック」	【目的・内容】 自主事業アンケートにより、ご要望の多かった講座です。 0歳～3歳の乳幼児を対象に、リトミックを通して英語で親子いっしょに遊びます。同じ年ごろの友だちと触れ合う機会に加え親の交流も図ります。 協力；施設利用英会話団体講師	4～7月/ 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】 ⑤ 「親子モリモリ体操」	【目的・内容】 1歳～3歳の乳幼児を対象に、子どもの基礎運動機能の向上を目指して親子でいっしょに楽しめる運動を行います。走る、飛ぶ、転がる、ぶら下がるといった運動をしたり、音楽に合わせてリズムをとったり楽しく体を動かします。 協力；地元スポーツ推進委員 	4～7月/ 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】 ⑥ 「私流 幼稚園選び」～100人いれば100通り!～	【目的・内容】 自主事業アンケートにより「幼稚園選び、どうしたら良いか判らない」との声に応える講座を設けました。地域の幼稚園関係者、お子さんの幼稚園入園経験を持つ保護者、地域の子育て支援施設等が集まって、入園前のお子さんを持つ保護者が聞きたい様々な情報を提供します。 協力；近隣各幼稚園	5～6月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】 ⑦ 「館内託児事業」	【目的・内容】 日頃育児に忙しい保護者のために、当法人が育成した託児サポーターが未就学児を対象に、館内でお子さんをお預かりします。また、多くの方が来館されるイベント等で託児の要望がある場合や子育て応援デーでも実施します。	通年/ 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】 ⑧ 「新米ママのブレイク・タイム」 『新しい生活様式』への対応	【目的】 コロナ禍の影響もあり、ママ友が一人もない新米ママさんが63%にも及ぶというデータがあります。新米ママさん達のネットワークづくりをサポートします。 【内容】 乳幼児向け講座に参加した0～2歳児の第1子を持つママの情報交換と相談相手づくりの機会を提供します。子育て支援施設/団体の協力を得て情報提供をおこないます。	年6回 (隔月開催) Twitter・SNS /通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年健全育成】 ⑨ 「キッズ/ジュニアバレエ」	【目的・内容】 自主事業アンケートにより、ご要望の多かった人気の講座です。  幼児/小学校低学年/高学年とクラス分けすることにより幅広い年齢に対応しています。クラシックバレエが楽しく習得できます。	4～8月/ 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年健全育成】 ⑩ 「僕は科学捜査官～指紋検出の方法を体験！」	【目的】 小学生を対象に夏休みの自由研究を支援します。  【内容】 小学生でもわかる科学捜査や指紋鑑定の知識を学ぶとともに、実際の指紋鑑定方法を体験します。	7～8月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年健全育成】 ⑪ 「小学生向け夏休み講座」	【目的】 小学生を対象に夏休みの自由研究を支援します。 【内容】 「子ども造形教室」「人工イクラ」「プログラミング入門」「顕微鏡を覗いてみよう」「ハンコづくり」「トールペイント」など多彩なカリキュラムを用意しております。 協力；「街の先生」、利用団体講師他	7～8月/ 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年健全育成】 ⑫ 「小学生が学ぶ認知症サポーター養成講座」	【目的・内容】 社会の課題である「認知症」を学びます。自分の祖父母、両親を思い、予防も含め「何をすれば良いのか」「何ができるのか」を一緒に考えます。 協力；地元地域ケアプラザ他	7～8月/ 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年健全育成】 ⑬ 私の町の小さな自然～「ビオトープを作ろう！」	【目的】 小さな生き物を観察する事で自然の成り立ちを体験する講座です。 【内容】 子どもたちが実際にビオトープを作ることで野生の「いのち」と直接触れあい、生き物の生態系と「時間」を共有します。講座終了後は、地区センターに来れば自分たちが作ったビオトープをいつでも見られるようにします。	年1回 観察期間/ 通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年健全育成】 ⑭ 「本物の消防車を触ってみよう！」	【目的・内容】 消防団の紹介をします。子どもとその保護者に消防団に親しみ、興味を持ってもらうことを目的に開催します。地元消防団の協力を得て、施設内に消防車を展示、子育て世代の親子が本物の消防車を実際に手で触れ、消防団員の日ごろの訓練成果を見学します。	11月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年健全育成】 ⑮ コーディー・エクササイズ	【目的・内容】 地区センター委員会からの小学生向け提案事業です。 専門の講師指導のもと、「リズム能力、バランス能力、変換能力、反応能力、連結能力、定位能力、識別能力」を総合的に鍛える『コーディネーション・トレーニング』をおこないます。	5～7月/ 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ⑯ 「エレガンスバレエ教室」	【目的・内容】 バレエの手法を使って体幹を鍛え、いつまでも健康で美しいカラダを維持することを目的とした講座です。 基礎的な動きから徐々にステップアップします。敷居が高いと感じられるクラシックバレエが、経験を問わずに楽しめる、中学生からシニアまで参加可能な講座です。	4～8月/ 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ⑰ 「地域の歴史発見ウォーキング/歴史編纂事業」	【目的・内容】 地元の歴史への理解深めつつ、散策により健康増進を図ります。神大寺/片倉/六角橋/三ッ沢地域周辺の神社仏閣、史跡等を巡ります。「意外にも知らなかった」という史実や「謂われ」を学びながら楽しく散策します。 事後グループとして、地域の歴史研究サークル（地域の歴史編纂委員会）の立ち上げを目指します。 協力：いまむかしガイド	6月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ⑱ 「手工芸の祭典『Meet The Handicraft』」	【目的・内容】 自宅にいる時間が増えた方、自由な時間が増えた方へ、いろいろなことを体験してみて、「自分にあったモノづくり（手工芸）」を見つける機会を提供します。同時に当館で活動する団体のメンバー募集もサポートします。 体育室に編み物、鎌倉彫、篆刻、バードカービング、アートフラワー、ガラスアート、七宝焼などの各種手工芸団体が実演しながら体験コーナーを設けます。 	11月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ⑲ 「65歳からの肉料理講座」	【目的】 「シニアほど良質なたんぱく質を摂るべき」、と判っていても肉料理は食べなくなってきた、という方に新しいライフスタイルを提案します。 【内容】 健康を維持するためのたんぱく質の摂り方を、肉料理をテーマに学びます。シニアでも「おいしそう、食べてみたい」と思うような肉料理を実際に作ります。	8月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ⑳ 「骨盤矯正お助け講座」	【目的・内容】 気になるポッコリお腹と骨盤の歪みを改善することで「ウェル・ビーイング（より良く生きる）」な生活を楽しむカラダづくりを目的とします。 協力；施設利用団体講師	6月～8月/ 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ⑳ 「疫病と戦った先駆者北里柴三郎を知る」	【目的・内容】 2024年から千円札の新たな顔になる「北里柴三郎」とはどのような人物だったのか。彼が疫病とどう向き合ったのか、をふりかえることで、コロナウイルス禍を乗り切る知恵を学びます。	1月/ 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ㉑ 「女性の自立支援事業」 『新しい生活様式』への対応	【目的・内容】 女性の自立や社会進出に対し、「できることから始める」きっかけづくりをサポートします。 地域の女性自立支援者や神奈川区「助っ人バンク」の協力を得て、それぞれの方が持つ趣味や特技を活かした社会進出の方法を提案します。 (手芸、ネイルアート、アロマセラピー、カメラワーク)	12月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ㉒ 「『Route 7 プロジェクト』参加施設対抗パラ競技大会」	【目的・内容】 「Route 7プロジェクト」のアウトプットとして、障がい者スポーツへの理解を深めることを目的に開催します。 Route 7プロジェクト参加各施設ごとにパラ競技団体を育成し、最終的に施設対抗競技大会の実現を実現します。競技団体育成段階では、神大寺地区センターより講師を各施設に派遣します。 協力；Route 7プロジェクト、地元スポーツ推進委員	競技団体育成 5～10月/5回 競技大会 11月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康増進・生涯学習】 ㉓ 「初めての手話体験講座」 『新しい生活様式』への対応	【目的・内容】 「手話」を体験する機会を提供することにより、聴覚障がい者と共存する『地域力』の向上に貢献します。利用団体が講師となり、手話の体験講座を行います。 協力；区内手話団体	2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ⑳ 「カジュアルおもてなしおせちづくり講座」 [男女共同 参画事業]	【目的・内容】 作ると大変、買うと高い。「手軽で見栄え良くおいしく、おもてなしにも使える「おせち料理」の作り方を提案します。 協力；区内食品関連従事者 	12月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ㉑ 「パパでもできる離乳食づくり講座」 [男女共同 参画事業]	【目的・内容】 育児に積極参加するパパが増えている中、「離乳食も作れるようになりたい」というパパの「声」にお応えします。 講師の指導により離乳食をつくりながら、その他の料理もつくります。できたら、ママと子どももいっしょにランチを楽しむ機会にします。パパママ同士の情報交換の場にもなる講座です。 協力；乳幼児施設関係者（栄養士）	7月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ㉒ 「神大寺の『地の食材』を楽しもう」	【目的・内容】 いまだ農業の香りが残る神大寺地域の地場野菜の味を体験します。 地元の農家、JAの協力を得て、地の食材を使ったこの地ならではの料理の作り方を提案します。 地元の野菜はこんなにも美味しいんだと思えるおいしい料理を目指します。 	9月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ㉓ 「トワイライト講座/お酒に合う料理教室」 [男女共同 参画事業]	【目的・内容】 比較的稼働率の低い夜間の料理室を使い、シニア層を中心に「自宅でお酒と料理の出会いを楽しむ」生活の提案が目的です。 ビール、日本酒、ワイン、ウイスキーなど、それぞれのお酒にあった料理の作り方/合わせ方を学びます。ご夫婦でいっしょに料理を作り、家での「晩酌」を楽しむきっかけを提供します。 	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ㉘ 「ホームメイド・パン講座」	【目的・内容】 近年人気の高い手づくりパンに焦点を当て、できたての手作りパンが食卓を飾ります。マロンパン、ハムロールパン、スイートロールパン、ドライフルーツケーキなどに挑戦します。	5～7月/ 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ㉙ 「自分にあった趣味探し体験講座」	【目的・内容】 生涯学習の一環として地域の方々へ「自分にあった趣味」を探す機会を提供するとともに、高齢化により会員が減少している活動団体のメンバー増強をサポートします。 会員募集を希望している団体の体験講座を行います。体験講座の広報を地区センターが担い、講師は活動団体のメンバーです。	通年/ 4回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ㉚ 「女性のための趣味のホームページ立ち上げ講座」 [男女共同参画事業]	【目的・内容】 女性支援の一環として、趣味や特技を載せるホームページやブログの立ち上げ方法を学ぶ講座です。 趣味を事業化した経験者やWEBデザインの有識者を講師に、マイ・ホームページの立ち上げ方や活用法について学びます。さらにページビューを伸ばすためのポイント等についても学びます。	11月～3月/ 5回

『新しい生活様式』への対応

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味探し】 ㉛ 「盛り付け方も学ぶ本格的懐石風和食教室」	【目的・内容】 世界遺産である和食の文化を家庭の食卓に採り入れた、より豊かなライフスタイルを提案する講座です。 コロナ禍で廃業された和食料理経験者を講師に招き、家庭でできる本格和食のつくり方、懐石風の盛り付け方を学びます。複数回コースにすることで幅広い品数の料理を学びます。事後グループとして、「懐石料理研究会」の立ち上げを目指します。	10～2月/ 4回

『新しい生活様式』への対応

協力：地域商店街組合/地元自治会

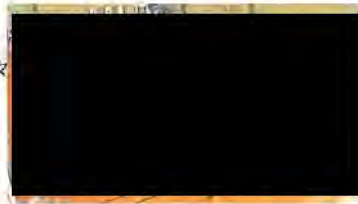
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ③③ 「0602 イベント」 [法人所管 施設連携]	【目的・内容】 6月2日の開港記念日に、NPO法人こらぼネット・かながわ所管の全施設が一斉に開催するイベントです。9時から15時まで、子ども中心に館内で楽しめる遊びを実施します。	6月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ③④ 「こらぼ～ 七福館めぐり」 [法人所管 施設連携]	【目的・内容】 NPO法人こらぼネット・かながわが所管する7つの区民利用施設を七福神に見立ててスタンプ・ラリーで巡ります。施設に「また来たい」「利用してみたい」と思ってもらえるような工夫を凝らして、皆さまをお待ちします。全施設回った方には「完走賞」があります。	3月/ 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ③⑤ 「合同発表会 in公会堂」	【目的・内容】 法人所管の各施設で活動している団体に対し、公会堂での発表の機会を提供するとともに、活動内容が共通の団体同士の交流を目的とします。 法人が企画する「ハワイアンinかながわ」「JAZZinかながわ」「コーラスinかながわ」などの神奈川公会堂イベントに、当館で活動する団体がイベント参加します。	各イベント年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ③⑥ 「神大寺地区セ ンターまつり」	【目的・内容】 おまつりが大好きなこの地域の方々に秋祭りの場を、施設の利用団体には1年間活動してきた成果の発表の場を、さらに地域の方々と団体のふれあい/交流の場を提供します。 体育室では音楽や体操/ダンス等の発表、各室には各種活動団体の力作を展示。中庭では、地域の福祉団体等による模擬店が出店されます。多くの人たちが一日楽しく過ごす、施設の最大イベントです。	10月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ③⑦ 「七夕まつり」 & 「新春のつどい」	【目的・内容】 地域の方々と一緒に季節感あるおまつりを開催します。  七夕まつりでは大きな七夕飾りに、願いを書いた短冊を飾り、新春のつどいではお囃子で盛り上がります。中庭には楽しい模擬店、館内各スペースでは工夫を凝らしたイベントを用意します。	7月・1月/ 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ③⑧ 「盆踊り大会～神大寺音頭を踊ろう！」	【目的・内容】 神大寺地域独自の踊りである「神大寺音頭」を地域の方々と一緒に盛り上げます。  七夕まつりなど、夏のイベント時に盆踊り大会を開催し、地域の小学校児童が代々受け継いできた「神大寺音頭」を皆で踊ります。「神大寺音頭」を知らない方のために、事前に練習会を実施いたします。	7月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ③⑨ 「地域で障がい者と一緒に生きる！」	【目的・内容】 神奈川県は「ともに生きる社会かながわ憲章」を制定しています。隣接する地域活動ホームとの連携を深めながら、より良い社会への実現を目指します。「施設まつり」を合同で開催するなど、これからも連携をとりながら課題解決に努めます。	9～10月/ 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域コミュニティの醸成】 ④⑩ 「被災地域支援事業」	【目的・内容】 市内/近隣/遠方を問わず大きな災害を受けた地域への支援と交流が目的です。  イベント時に被災地域へ参加を呼びかけ、その地域の被害状況への理解を深めます。また被災地支援として特産物等の展示即売のスペースを提供します。	7月、10月、 1月/ 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>【地域コミュニティの醸成】</p> <p>④①</p> <p>「地域のもものは地域でリサイクル『神大寺リアル・ジモティ・フリマ』」</p> <p>『新しい生活様式』への対応</p>	<p>【目的・内容】</p> <p>自主事業アンケートでご要望が多かった、地域のリサイクル/リユースを目的にしたフリーマーケットを企画しました。</p> <p>地区センターが事務局となり、地域自治会、子育て/高齢者支援団体等で実行委員会を編成して、地域限定のフリーマーケットを開催します。</p> <p>協力；地域自治会/社会福祉協議会、地域民生児童委員</p>	<p>5月、11月/ 2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>【地域コミュニティの醸成】</p> <p>④②</p> <p>「再エネ提供地『岩手県軽米町』とのコラボ事業」</p>	<p>【目的・利用】</p> <p>再生可能エネルギー（電力）を供給元である岩手県軽米町の紹介を目的に、イベントを開催します。</p> <p>当地区センターのイベント時に岩手県軽米町の特設コーナーを設け、同町の紹介パネル設置とともに「特産品」の物産展をおこないます。</p>	<p>7月～1月に行われるイベント時 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>【地域コミュニティの醸成】</p> <p>④③</p> <p>「タウンウォッチングご意見箱事業」</p> <p>『新しい生活様式』への対応</p>	<p>【目的・内容】</p> <p>地域の課題解決を地域と一緒に考える上で、地元の方々から「地域の魅力」「課題・問題点」をあげてもらいます。地元自治会と課題を共有し、一緒に検討していくことで、新たな事業へと発展させていきます。</p> <p>「タウンウォッチングメモ」を地域の方々に配布します。投函するご意見箱を地区センターに設置し、集約・分析・課題化して地元自治会と対応を検討していきます。</p>	<p>「タウンウォッチングメモ」配付 年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>【地域コミュニティの醸成】</p> <p>④④</p> <p>「コロナ禍による失業/廃業者支援事業」</p> <p>『新しい生活様式』への対応</p>	<p>【目的・内容】</p> <p>コロナ禍の影響で失業、廃業した方々を講師とした自主事業を開催します。</p> <p>今回のコロナ禍で影響の大きかった飲食業、旅行/宿泊業、スポーツインストラクターなどに従事し、失業や廃業された方のキャリアを活かした事業を展開します。</p> <p>協力；地域商店街、地域自治会</p>	<p>年4回</p>

単独団体名	特定非営利活動法人 こらぼネット・かながわ
施設名	横浜市神大寺地区センター

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

(単位：千円)

提 案 額 (a)	32,316	指定管理料提案額=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してく ださい。
※区指定上限額 (b)	32,516	
差 引 (a) - (b)	▲ 200	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.4%	

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
利用料金収入 [A]	4,700	
自主事業収入 [B]	3,000	
雑入 [C]	610	
小 計 【ア】 ([A]~[C])	8,310	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	30,749	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	1,567	[A] × 1/3
小 計 【イ】 ([D]~[E])	32,316	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	40,626	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	20,691	
事務費 [b]	2,233	
自主事業費 [c]	3,350	
管理費A (光熱水費等) [d]	3,850	
管理費B (保守管理費等) [e]	4,835	
公租公課 [f]	2,100	
事務経費 [g]	2,000	
小 計 【ウ】 ([a]~[g])	39,059	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,567	[E]と同額になります。
小 計 【エ】 ([h])	1,567	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	40,626	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
施設名	横浜市神大寺地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額	
利用料金収入	体育室		ア 1,200	
	中会議室		イ 900	
	小会議室		ウ 550	
	工芸室		エ 550	
	和室		オ 900	
	料理室		カ 200	
	プレイルーム	夜間時間帯は音楽室として利用	キ 200	
	ミーティングルーム	WEB環境を整えた部屋として新たに占用貸出	ク 200	
			ケ	
	小 計		[A] 4,700	ア～ケ
自主事業収入	参加費等	(様式3参照)	コ 3,000	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小 計		[B] 3,000
雑入	印刷代		ソ 120	
	自動販売機手数料		タ 350	
	電話代		チ 5	
	その他雑入		ツ 90	
	キッチンカー収入		テ 45	
			ト	
		小 計		[C] 610

小 計 【ア】	施設運営収入計	8,310	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
施設名	横浜市神大寺地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

	項目	内容等	金額	
人件費	正規雇用職員	正規雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書 A×C	ア 11,868	
	臨時雇用職員	臨時雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書 a×c	イ 8,400	
	対象外の人件費		ウ 423	ウ-1～ウ-4
	通勤手当		ウ-1 400	
	健康診断費		ウ-2 23	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3 0	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4 0	
	小計		[a] 20,691	ア～ウ
事務費	旅費		エ 40	
	消耗品費		オ 450	
	会議贈い費		カ 25	
	印刷製本費		キ 10	
	通信費		ク 440	
	使用料及び賃借料		ケ 334	ケ-1～ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1 59	
	その他		ケ-2 275	
	備品購入費		コ 300	
	図書購入費		サ 51	
	施設賠償責任保険		シ 30	
	職員等研修費		ス 10	
	振込手数料		セ 5	
	リース料		ソ 100	
	手数料		タ 420	
	地域協力費		チ 18	
			ツ	
			テ	
小計		[b] 2,233	エ～テ	
自主事業費		[c] 3,350		
管理費A	電気料金	みんな電力	ト 1,750	
	ガス料金	東京ガス	ナ 1,400	
	上下水道料金	横浜市水道局	ニ 700	
	小計		[d] 3,850	ト～ニ
管理費B	清掃費	日常清掃（共用部分）・定期清掃（月1回）	ヌ 1,600	
	修繕費		ネ 800	
	機械警備費		ノ 310	
	設備保全費		ハ 2,125	ハ-1～ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 750	
	消防設備保守		ハ-2 100	
	電気設備保守		ハ-3 720	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 55	
	駐車場設備保全費		ハ-5 0	
	その他保全費		ハ-6 500	
	共益費		ヒ 0	
		フ		
		ヘ		
小計		[e] 4,835	ヌ～ヘ	
公租公課	事業所税		ホ 0	
	消費税		マ 2,100	
	印紙税		ミ 0	
	その他（ ）		ム 0	
	小計		[f] 2,100	ホ～ム
事務経費	本部分		メ 2,000	
	当該施設分		モ 0	
	小計		[g] 2,000	メ～モ
小計【ウ】	施設管理運営経費計		39,059	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。